

サスペリア・テルザ 最後の魔女 (2007)

LA TERZA MADRE
MOTHER OF TEARS

メディア 映画

ジャンル ホラー サスペンス

製作国 イタリア/アメリカ

色彩 Color

時間 98分

初公開日 2009/04/25

公開情報 キングレコード

【解説】

イタリアン・ホラーの名匠ダリオ・アルジェントが手掛けた傑作「サスペリア」「インフェルノ」に続く、“魔女”三部作の最終章となるホラー・サスペンス。封印されていた魔女をふとしたことから現代に甦らせてしまったヒロインが宿命に目覚め、秘めたる力で対決に挑む姿を描く。主演は監督の娘「トリプルX」のアーシア・アルジェント。共演に彼女の実の母ダリア・ニコロディ。

イタリア中部の町ヴィテルボ。ある日、墓地のそばの工事現場から、19世紀のものと思われる柩と遺品入れが発見された。そしてそれらはローマの古代美術博物館へと送られ、そこで考古学の研究をしているサラたちが遺品入れを開封することに。その中には不気味な彫像と古代文字が印された法衣が納められていた。しかし同時に、長らく闇の彼方に葬られていた邪悪な魔女“涙の母”の封印を解いた形となり、ついには完全復活を遂げてしまう。こうして甦った“涙の母”はローマの町に呪いを放ち、人々はその妖力によって自殺や殺人、暴動までも引き起こしていくのだった。取り返しのつかない混乱状態を招いてしまったサラは、“涙の母”を再び闇へ葬り去るべく奔走するのだが…。

【クレジット】

監督	ダリオ・アルジェント	Dario Argento	
製作総指揮	クラウディオ・アルジェント	Claudio Argento	
	カーク・ダミコ	Kirk D'Amico	
	ジュリア・マルレッタ	Giulia Marletta	
原案	ダリオ・アルジェント	Dario Argento	
脚本	ダリオ・アルジェント	Dario Argento	
	ジェイス・アンダーソン	Jace Anderson	
	アダム・ギーラッシュ	Adam Gierasch	
撮影	フレデリック・ファサーノ	Frederic Fasano	
プロダクションデザイン	フランチェスカ・ボッカ	Francesca Bocca	
	ヴァレンティーナ・フェローニ	Valentina Ferroni	
衣装デザイン	ルドヴィカ・アマティ	Ludovica Amati	
編集	ヴァルテル・ファサーノ	Walter Fasano	
音楽	クラウディオ・シモネッティ	Claudio Simonetti	
出演	アーシア・アルジェント	Asia Argento	サラ
	クリスチャン・ソリメノ	Cristian Solimeno	エンゾ・マルキ刑事
	アダム・ジェームズ	Adam James	博物館長マイケル
	モラン・アティアス	Moran Atias	魔女（涙の母）

ヴァレリア・カヴァッリ	Valeria Cavalli	降霊師マルタ・コルツシ
フィリップ・ルロワ	Philippe Leroy	錬金術師デ・ウィット
ダリア・ニコロディ	Daria Nicolodi	サラの母エリザ
コラリーナ・カタルディ・タッソーニ	Coralina Cataldi Tassoni	副館長ジゼル
市川純	Jun Ichikawa	魔女（カテリーナ）
ウド・キア	Udo Kier	ヨハネス神父